

超党派「多元的危機管理対策議員連盟」第3回総会で提言

(一社)ドローン安全推進協議会

(一社)ドローン安全推進協議会(代表理事:井上幸彦元警視庁警視総監)は令和5年12月11日、東京・千代田区の衆議院第一議員会館大会議室で、超党派「多元的危機管理対策議員連盟」(会長:衛藤征士郎衆議院議員/事務局長:松原仁衆議院議員)の第3回総会で提言を行った(写真)。



協議事項は、同協議会の岩崎茂理事(元防衛省統合幕僚長)より、ドローン社会実装に伴う信頼できる登録制度の確立に向けて、我が国の機体登録記号表示が現状の「シールの貼付、油性ペンでの記載、スプレーによる塗装、刻印などから適切な方法を選択することができる」となっており、諸外国が法制化している国家統一規格による偽装偽造判定システムの構築の必要性についての提言がなされた。今後も議連総会の開催とともに、専門委員会等を設けて勉強会を重ねていく予定になっている。